

北海道ミロク会計人会だより

悠久の大地

第46号

発行者：北海道ミロク会計人会
発行責任者：中村泰道
編集責任者：広報委員会 委員長 秋元務
発行日：令和7年9月12日



主な記事

会長ご挨拶	2	第50回定期総会旭川大会の御礼	7
第50回定期総会報告	3	委員会報告	8
懇親ゴルフ大会	6	理事就退任	9
地域交流会	6	50周年記念特別企画	11

表紙写真

今回は「現時点の東の端っこ」の写真です。国境問題があるので「本土最東端」というギリギリの表現でした。逆に「この先にも自由に行けない日本があるんだよ！」という案内が目立ちました。ここ納沙布岬からは、知床半島より北方領土の方が近いんですね…。

札幌地区会 秋元 慡

会長ご挨拶

北海道ミロク会計人会
会長 中村 泰道



第50回の定期総会は、2025年7月4日、旭川の地において50周年記念式典とともに盛会裡に終えることができました。

関係各位のご協力に心より御礼申し上げます。

下記①②は、私の会長就任時から、北海道ミロク会計人会における活動方針の大きな2つの柱として掲げているものです。

今後もこの2つの柱を軸に、皆様にとって「入ってよかった」会計人会となるよう努めて参ります。

① 会員の皆様の研鑽、情報収集、懇親のニーズにお応えすること

会員の皆様から寄せられたご意見・ご要望を参考にして、各種研修会（職員の方の研修も含みます）や情報交換会、意見交換会を開催するほか、最新の情報、重要性の高い情報を、広報紙やWEBページ等を通して皆様にお伝えいたします。また、会員同士の懇親をより深めることで、上記の情報交換会等や下記のMJSへの提言等に関する議論も活発化するのではないかと考えております。

総会の中でもお話ししましたが、我々は同業者であり「ライバル」の関係にもあります。もちろん皆さまはそのことをきちんと弁えられていて、遠慮しがちに最大限の感謝をもって情報やノウハウに接していただいていると思います。専門家として非常に尊いことであると思います。しかし、逆に、こうした関係性があればこそ、もう少し踏み込んだ具体的な情報の共有をしても良いのではなかろうかとも最近は思っています。ミロク会計人会の皆さまは普通なら遠慮してしまいそうなちょっと踏み込んだ情報、ノウハウを当たり前に共有していて、より高いレベルで切磋琢磨している。そんな関係性というのも素敵ではないでしょうか？

また、今後連合会（全国会）を巻き込んで会全体として実現したく考えていることの1つが、MJS独自のシンクタンク等が回答した実務上の質疑応答事例のデータベース化です。早晚に実現できるものではないと思われますが、こうした皆様にとって有用なサービス構築への働きかけも引き続き積極的に行ってまいります。

さらに近年は会員の増加や収支の向上目指し、研修の黒字化、オリジナルグッズの開発・販売等も手掛けてまいります。

② MJSシステムへの「愛を込めた、どぎつい」提言を行うこと

会計事務所が質の高いサービスをリーズナブルにお客様に提供するためには、業務の効率性を阻害する使い勝手の悪いシステムを使ってはならないと考えます。

また、かつて効率性をもたらしていたシステムも、昨今の新技術等を生かした機能改善、開発に関する競争の激化を背景に、相対的な利便性が劣る結果となるリスクを常にはらんでいます。

業界大手のMJSシステムにおいてさえもその影響は甚大で、このような荒波を乗り越え、お客様に対するサービスの質の維持・向上を実現するためには、会計人会としては、いわば身内ともいえるMJSに対して、ユーザーとしての会員の忌憚なき声を意見として届けることが重要と考えます。身内だからと遠慮するのではなく、身内だからこそできるどぎつい（だけど愛のある）提言も積極的に行ってまいりたいと考えております。

今後も皆さまのご参加とお力添えを賜れましたら幸いでございます。

どうぞよろしくお願ひいたします。



第50回定期総会報告

総務委員長 町屋敷 秀勝

会員の皆様におかれましては日頃より北海道ミロク会計人会の活動に際しまして、ご理解とご協力を賜り深くお礼申し上げます。

私事になりますが、第47回定期総会北見大会におきまして服部先生から総務委員長の職を引き継ぎ、微力ながら3年間総務委員長を務めさせていただきました。

今回節目となります創立50周年旭川大会の決議をもちまして大石会員にバトンを引き継ぐこととなりました。

第50回旭川大会は7月4日OMO7旭川にて行いました。当日は11時30分から合同委員会、12時30分から役員会、13時30分から旭川市旭山動物園 統括園長 坂東 元（ばんどう げん）様によります記念講演が行われました。その記念講演では「伝えるのは命、繋ぐのは命」と題し、人と生き物をテーマに、数々のアイデアを活かした演出「もぐもぐタイム」などで動物と身近に接する動物

園として全国的に有名になった体験等をユーモアを交えながらご講演いただきました。

そして、15時から定期総会及び記念式典が開催となりました。

式典では、ご来賓の皆様からのご祝辞をいただき、長年の功績を称え 野田 稔会員、井内 敏樹会員に対しまして功労者表彰の授与を行いました。

18時15分から懇親会が始まり、地元旭川で活躍されている菅野孝山様の、みごとな津軽三味線演奏、男山酒造のお酒を使用した“きき酒大会”等があり、成功裡に旭川大会が終了いたしました。

これも、会員の皆様、MJS札幌支社の皆様、特に旭川地区会の皆様の多大なご協力の賜物と改めて感謝申し上げます。

最後になりますが、各会員と北海道ミロク会計人会の更なる躍進を祈念しまして旭川大会の報告と挨拶といたします。

どうぞ今後ともよろしくお願ひいたします。



記念講演会



総会・式典





総会二日目イベント 懇親ゴルフ大会



▲左から宮崎副会長、中畠先生

第49回全国統一研修会「せとうち広島大会」の告知・PRのため中国会清水会長と2人で広島から参加しました。北海道だから少しは涼しいかと思ってましたが30℃超えの気温の中、熱中症対策をしながらのラウンドでした。会場の旭川ゴルフ倶楽部は北海道で3番目に古いゴルフ場という歴史があり、名門の併まいを感じさせるコースでした。

初めてのコースで苦労もしましたが、ダブルペリアにうまくはまったんでしょう、優勝という栄誉を受けることが出来ました。北海道会の先生方、MJSの社員の方々、温かく迎えていただきありがとうございました。

今年10月9日の「せとうち広島大会」には多数の参加をお待ちしております。また翌日のゴルフにも是非！

何度も来ても北海道は最高です。来年の定期総会（帯広？）にも行きたいなと密かに思っております。

中国ミロク会計人会 副会長 中畠 将博
第49回全国統一研修会「せとうち広島大会」大会準備委員長



▲山下先生



▲左から植田会長、中原先生



▲原田先生

地域交流会



北海道ミロク会計人会の総会翌日に開催される地域交流会は、私のような道外のものにとってより興味深いです。まず男山酒造では、前日の利き酒大会でなんと純米大吟醸と特別本醸造を取り違える惨憺で、あらためて試飲を繰り返して納得し、両方買って帰りました。次の旭川デザインセンターでは木工の素晴らしさに、大きな家具は持て帰れないで小さな箸置きを求めました。旭川ラーメン村では2軒でタイムアウト、ソフトクリームで締めました。北海道会の先生方、支社の方々には大変お世話になりました。ありがとうございました。

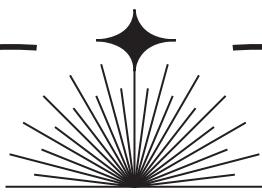
ミロク会計人会連合会会長 植田 卓

いつもお世話になっております。ミロク会計人会連合会事務局田中です。7月4日（金）定期総会、5日（土）地域交流会に参加させて頂きありがとうございました。50周年記念式典にも参加でき北海道会の会員の皆さんのパワーと結束を感じた1日でした。地域交流会では、男山酒造、旭川デザインセンター見学、旭川ラーメン村での昼食という旭川の魅力をギュッと凝縮した地域交流会に感じました。特に男山酒造での朝からの試飲は、前日の利き酒を振り返ることができ楽しくほろ酔いででした。

当日は、気温32度とても暑い日でしたが、参加の先生方と楽しく交流できました。本当にありがとうございました。

ミロク会計人会連合会事務局 田中 宏典





第50回定期総会旭川大会の御礼



令和7年7月4日（金）ホテルOMO7旭川において、記念すべき第50回の定期総会を開催いたしました。定期総会では、北海道税理士会副会長坂本雅明様、連合会会长植田卓様、MJS本社から取締役副会長鈴木正徳様始め多くの来賓の皆様、また、MJS札幌支社社員及び北海道会会員40名と総勢71名の皆様のご出席を賜りました中、すべての議案のご承認をいただき無事滞りなく終了いたしましたこと、心から御礼申し上げます。ありがとうございました。記念講演は、旭川（いいえ北海道）を代表する旭山動物園統括園長をお勤めの坂東元様に「伝えるのは命・繋ぐのは命」と題したご講演で、動物園の楽しさと坂東様のこれまでのご活躍ぶりを伺うとともに、地球環境の現状そして動物と人間の交わり方の変化と今後の在り方を聴講し、地球から人類への警鐘そして命を繋ぐ大切さを痛感いたしました。記念式典では北海道ミロク会計人会50年の歩みを、貴重な写真・資料を編集したビデオの上映にただただ先達の強い思いと継承してこられた会員皆様の熱い思いを感じさせられました。また、懇親会のアトラクションでは日本を代表する三味線奏者菅野孝山親子3名による力強い演奏と、地元の男山酒造の銘酒による呪酒大会で大いに盛り上りました。（浦田先生のおかげで優勝し美味しいお酒をいただきました。）

旭川にご参集いただきました皆様、企画の準備に携わっていただきました皆様、そして今回ご退任されました各理事の皆様に心から御礼申し上げますとともに、会員の皆様の今後益々のご健勝・ご発展をお祈り申し上げ御礼とさせていただきます。

なお、私事、2年間にわたり旭川地区会長を務めさせていただきました。

その間、北海道会・旭川地区会会員の皆様はじめMJS役職員の皆様には大変お世話になりました。重ねてお礼申し上げます。ありがとうございました。

この後は、一員としてミロク会計人会の発展のため老骨に鞭うって頑張ってまいりますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

旭川地区会（元）地区会長
増田 寛司





委員会報告

総務委員会報告

第50回定期総会において総務委員長および函館地区会長に就任しました大石です。ミロク会計人会の活動がスムーズに進むよう調整役に徹したいと思います。

さて、令和7年度の活動計画については、「会組織増強のための施策を検討し入会率アップを目指す」ほか6項目を策定しまし

委員長 大 石 俊 彦



たが、特に「LINE 公式アカウントや会報誌の活用」を積極的に進めていきたいと考えています。

中村会長のもと北海道ミロク会計人会のより一層の活性化を目指して活動して参りますので、今後とも会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

システム開発委員会報告

会員の皆様には常日頃、システム開発のご意見要望アンケートにご協力いただきましてありがとうございます。本年度も継続して邁進していく所存でございますが、システム開発委員会では会員の方々からの要望がシステムに反映されているかどうか確認しにくい点を考慮し、北海道会において挙げられた要望がシステムに改善された場

委員長 小 林 勝 彦



合には、概要及び操作方法等を動画にまとめ、北海道ミロク会計人会のLINEにアップしたいと考えております。是非、この機会に更なる改善要望をいただければと思いますし、その改善がユーザーへの生産性に資するものと考えております。よろしくお願い致します。

広報委員会報告

広報委員長になって1年があっという間に過ぎ、2年目になりました。今年も活動計画の策定を行いましたが、計画自体に大きな変更はありません。

- ①各広報誌の企画・作成・発行
- ②全国統一研修会（R7年広島大会）に関する広報と参加促進活動
- ③LINE 公式アカウントを使った広報活動

広報の活動は、会計人会と会員のみなさまとの良好な関係性を構築することですので、活動計画はこういう内容になります。

委員長 秋 元 務



ただ、具体的な内容には「新たな行動」を加えてまいります。広報誌の紙面構成の変更、全国統一研修会のPRも新機軸を盛り込む予定です。また、LINE アカウントの新たな活用も考えています。そんな中で、一つ新しく加えた「活動計画」があります。④表紙写真を通じて、北海道の、あるいは日本各地の魅力を発信する、です。

これも広報の活動の一つだと考えています。ご期待ください。

情報ネットワーク委員会報告

情報ネットワーク委員会では、MJSシステムを活用した記帳入力業務の効率化、かんたんクラウドによる自計化の研究、

委員長 久 保 且 佳



Hirameki7の活用法など、事務所の業務改善につながる情報を会員の皆様に発信してまいります。

研修委員会報告

委員長 浦 田 敏 仁

事務所経営の疑問、悩みを議論する場として、「会計事務所経営研究会」を昨年開催し、多くの皆様にご参加いただき、非常に好評でした。

今年度も11月頃の開催を予定しておりますので、ご参加ください。

また、北海道会独自企画の研修会を、国

税資産税OBの田村栄先生にお願いしております。こちらは昨年スタートして何年かで資産税の重要なテーマを一巡できるように企画しており、今年度は10月17日（金）に予定しておりますので、ぜひご受講ください。



理事就退任のご挨拶



理事退任のご挨拶

小形 雅晴

この度の定期総会でミロク会計人会の理事を退任することとなりました。2期4年間、関係者の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

この四年間、前半はコロナ禍で活動らしいものは縮小せざるをえませんでした。その後研修等を含め集まりを企画しましたが、会員の皆さんは事務所多忙ということもあります。思うような出席を得られませんでした。今後は、会の活性化と会員増強を目指し、地区会員として活動したいと思います。



理事退任のご挨拶

柳沢 邦則

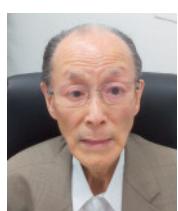
この度の定期総会で北海道ミロク会計人会の理事及び苫小牧・室蘭地区会長を退任することになりました。会員の皆様には在任中は大変お世話になりました。2期4年の任期を終え、今後は一会员として協力して行きたいと思っております。今後とも宜しくお願ひ致します。



北見地区会会长退任のご挨拶

小林 勝彦

この度の定期総会で北見地区会会长を退任することになりました。北見地区会では会計人会らしさを基に、昨年はAI-OCRを中心とした会計ソフトの活用方法等の研修を開催しました。また、その後に数年ぶりに開催した忘年会では、研修の内容について活発な意見交換ができたことが良い思い出となりました。次期、川江北見地区会会长には益々のご活躍を期待しています。



監事退任のご挨拶

大西 勲

この度の、定期総会で監事を退任することになりました。私は令和4年7月の定期総会で監事に就任いたしました。本来は令和6年7月の定期総会で退任すべきでしたが、もう1期という温かい言葉をいただき、ついその気になり、3期やらせていただきました。大変お世話になりました。



理事就任のご挨拶

片山秀一

この度、旭川地区会会长に選任されました片山秀一と申します。

就任中はこれまで以上にMJSと地区会会員との連携を図り、地区会の益々の活発化に向け推進して参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



理事就任のご挨拶

川江利一

この度、北見地区会会长に選任されました川江利一と申します。

会員相互の交流を図り組織意識を高めることが出来るよう、努めてまいります。

どうぞ、よろしくお願ひいたします。



理事就任のご挨拶

小熊達也

この度、苫小牧・室蘭地区会会长に選任されました小熊達也と申します。2025年トランプショックによる関税引き上げによる消費低下によって、輸出業者を筆頭に中小企業がかなりの影響を受けるのは間違ひありません。関与先支援の為にも、ミロク会計人会の活動をより活性化していきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。



監事就任のご挨拶

服部邦彦

このたび北海道ミロク会計人会の監事に就任することとなりました。総務委員長を退任した際には今後は次第にフェイドアウトしていくと考えておりましたが、そもそもいかないようですので、もうしばらく北海道ミロク会計人会と関わって会員の皆様とのお付き合いを楽しみたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

第49回全国統一研修会 せとうち広島大会のご案内

開催日：令和7年10月9日（木）
会場：グランドプリンスホテル広島

今年の全国大会は、広島での開催です。瀬戸内の絶景あり。未来を切り拓く熱い学びあり。広島ならではのおもてなしをお届けできるよう、心を込めて準備しております。
11単位会、全国の仲間と、広島の地で未来を語り合いましょう！皆様にお会いできること、楽しみにしております。

中国ミロク会計人会事務局 段原美里

編集後記

この号が発行される頃には暑さもひと段落しているでしょう。。。今年の夏の暑さはキツイです。東京と札幌を行ったり来たりしていますが、もう日中の暑さは東京とほとんどかわりません。もっと地球を大切にしなきゃな、という思いはあるものの、なかなか実践できない自分がもどかしい。。。

広報委員会委員長 秋元 務

50周年記念特別企画

定期総会 開催地の変遷



1975年（昭和50年）創立総会 札幌：全日空ホテル

初めての
地方開催

1978年（昭和53年）	第3回定期総会	温根湯温泉
1980年（昭和55年）	第5回定期総会	十勝岳白金温泉
1982年（昭和57年）	第7回定期総会	洞爺湖温泉
1984年（昭和59年）	第9回定期総会	十勝川温泉
1986年（昭和61年）	第11回定期総会	登別市
1988年（昭和63年）	第13回定期総会	函館市
1989年（平成元年）	第14回定期総会	丸駒温泉
1990年（平成2年）	第15回定期総会	網走市
1991年（平成3年）	第16回定期総会	旭川市
1993年（平成5年）	第18回定期総会	帯広市
1994年（平成6年）	第19回定期総会	洞爺湖町
1999年（平成11年）	第24回定期総会	苦小牧市
2001年（平成13年）	第26回定期総会	北広島市
2002年（平成14年）	第27回定期総会	北見市

2015年（平成27年）第40回定期総会 札幌市
以降、新しい開催地はなし！

来年は
帯広開催!!



第2回定期総会（札幌）



第33回定期総会（札幌）



第36回定期総会（旭川）



これまでの総会開催地を振り返ってみました！
同じ地域で何度か開催されていますが、今回は初めて
開催されたときの回だけをピックアップしています。
「ここでやったな～」と懐かしんでいただけたら嬉しいです。

創立50周年記念式典では、北海道ミロク会計人会のこれまでの歩みを振り返る映像が上映されました。

長年にわたり北海道会の活動を支えてくださっている皆さまにも、最近ご入会された皆さまにも、ぜひご覧いただきたく、今回の会報に掲載いたします。

北海道会の成り立ちやこれまでの活動を振り返ることで、あらためてその歩みを知り、これからの方々について一緒に考えるきっかけになれば幸いです。



北海道ミロク会計人会
50年のあゆみ



動画視聴用 QR コード
(所要時間：約 15 分)

50TH ANNIVERSARY SPECIAL PAGE

こんなお困りごとありませんか？

Hirameki7の紹介動画はこちら



事例1

顧問先へのレポート作成に時間がかかる



事例2

差別化した報告書を作りたい



事例3

将来の話をするための分析ツールが欲しい



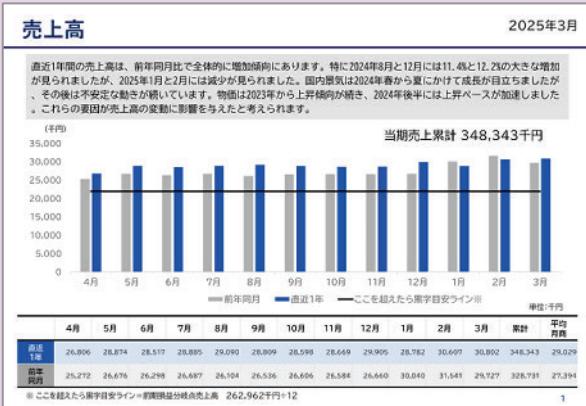
経営分析プラスの「AIレポート」で解決しましょう！

AIレポートの特長

- 事前設定不要&ボタン1つでカンタン出力
- 会計データと公的統計に基づき生成AIがコメントを自動作成
- AIコメントやグラフの色を自由に編集可能

月次AIレポート

- 年計グラフで事業の変化に気付ける
- 黒字の目安をひと目で確認



年次AIレポート

- 最大5期のトレンドを確認
- 営業利益の変動要因を可視化

営業利益の変動要因

- 営業利益の増減：2024年度の営業利益は56,714千円で、前年度の56,121千円から1.1%増加しました。売上高の増加が営業利益の増加に寄与したこと考えられます。
- 営業利益の増減要因：売上高は4.8%増加し、売上原価も6.2%増加しましたが、売上総利益率は変化がありませんでした。人件費は10.5%増加し、営業利益の増加を抑制する要因となりました。



重要なポイントがひと目で分かる！
変化に気付き対策が打てる！

レポートの要約を読み上げる
4~5分の動画も自動で作成！

